

# 中国ろうきん友の会だより

第203号 2024年(令和6年)9月

## 萩地区ろうきん友の会活動報告

2024年度通常総会 ならびに特別講座【相続セミナー】を開催

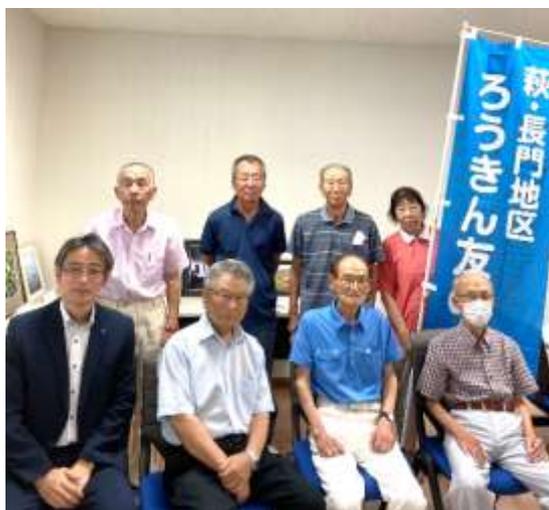
会長 西村 正夫

2024年7月25日(木)連日の酷暑、労金萩支店会議室で丸1年ぶりの総会を開催。なつかしい顔と顔！会員・役員・支店長の総勢27名。会場はいっぱいとなりました。今回は久しぶりに会員の皆さまの余技作品を会場で展示、写真・絵画・書・手工芸など多彩な作品を楽しんでいただきました。

引き続き恒例の美味しいご当地弁当を頂戴して早速配布の議案書により議事進行。報告と計画案も満場一致承認されました。

総会終了後、山口地方法務局萩支局から金子忠明様を迎えて【相続セミナー】を開催。レジュメをもとに民法の新相続編の説明、遺言の意味やその書き方や保存の仕方など私たちの身近で起こりうる問題点を詳しく教えていただきました。1時間程度を予定していたところ、質問が続々登場！たっぷり2時間以上に及び、これからの生活に具体的に役立つことばかりでとても役に立つ勉強になりました。

講座の余韻冷めやらぬ中、今秋のバス旅行やグラウンドゴルフでの再会を誓いあいながら会場を後にしました。



## 第6回 鳥取地区ろうきん友の会ゴルフコンペ開催

鳥取地区ろうきん友の会  
会長 山田 敏 明

2024年6月18日（火）第6回のゴルフコンペを、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部湖山コースで開催しました。

総会を終えて一段落して今年度最初のイベントになるゴルフコンペです。この時期は梅雨時期のためいつも天気を心配しますが、天気は快晴となり開催を待ち侘びておられた会員の皆様と顔を合わせるのも久々でした。何年かぶりの懐かしい顔合わせで「お元気でしたか？」の会話も弾んでいました。

鳥取支店から磯江支店長と担当の木村職員にも参加していただき、友の会会員合わせ9組34名のコンペとなりました。このコンペは女性の参加者が6名もおられ、初参加の方も増え会員拡大になっています。参加の会員からも友の会への加入の声を掛けてもらうようお願いしています。



スタート前の記念撮影 「張り切ってまいりましょう！」



世話役の木曾副会長より競技説明



磯江支店長より日頃のお礼の挨拶



優勝者への賞品「大玉スイカ」ににんまり。

<上位入賞者の成績>

順位	競技者	GROSS	HDCP	NET
優勝	中居 和美	92	22.5	69.5
準優勝	西田 源良	87	16.6	70.4
3位	坂口 信夫	79	8.3	70.7

## 出雲には名所が多過ぎる！

# 由志園と足立美術館への旅

幹事 河井 美恵子

6月25日（火）朝6時50分、衆楽園向かいの市駐車場には、すでにバスが1台待機していて、友の会会員も何人か見えた。人も車も早い！すぐにわたしたちのバスも到着した。天気予報は曇、降雨予想は40%だ。どうぞ降りませんように。

友の会の土居会長夫妻と一緒に2号車の参加者確認、参加費（6000円）集金、総会資料と赤リボンを渡すこと等をこなし、7時半に衆楽園を出発した。途中乗車の5人を乗せてバスは高速道を北に走る。みなさん時間通りに来てくださって、よかった～。

今回は募集方法が少し変わった。これまでは同居の方には1通の封書にタックシールをその数貼っていた。今回は一人に1通ずつ送り、返信はがきにはそれぞれの方の通し番号を打ってある。参加します、のはがきが来たら、その番号を記入するだけで参加者一覧ができるという優れ物……のはずなのに、残念ながら、家族の中ではがきが入れ替わったり、1枚に2人の名前が書かれていたり……便利になったはずが、なかなか一筋縄ではいかないものだ。1枚1枚確認した事務局長さん、ご苦労様でした。

また、何気なく名簿をチェックしていると、津山市の西隣に住んでいる方が市の東端に近い津山インターからの乗車になっているのを発見。院庄インターと間違えたのでは？と思い近藤事務局長に連絡する。彼は友だちと一緒に乗るためだろうと思ったらしいが、確認してもらう。何度目かの電話でつながり、院庄インターに○をつけたつもりだったとわかる。これで朝の混乱をひとつ回避できた。



前日までにはこんなてんやわんやがあったけれど、参加者171人を乗せてバス4台が発車した後は、全てがとてもスムーズに進んだ。どのバスもほぼ満杯だ。わが2号車は44人乗って、私の隣1席だけが空いている。

予定では全員そろったところでバス内で総会をし、境港で市場に寄り買い物（45分）、由志園で昼食ののち散策（2時間）、最後に足立美術館で名画とお庭の鑑賞（2時間）をする。

計画検討時に、買い物は最後の方がいいのでは、と言うと、生の海産物は早い時刻でないと言えぬと言われ、なるほどと納得。しかし買い物をすませてソフトクリームをなめている人々の足元の袋からはりっぱなネギがのぞいている。

「だってすっごく安かったんだも～ん！」

もちろん海産物を買った人も多かった。

「由志園は何回も行ったわ」

と言う声が聞こえてくるが、わたしは初めてなので大根島っておもしろい名前、どんなところだろう？とわくわく。名前の由来を聞いて、なるほど、昔の人々はいろんな工夫をしてこられたんだなあと感心する。

昼食の前に松江地区ろうきん友の会・戸谷昭雄事務局長さんをご挨拶された。

「他地区の方々とも連携していきたい。松江に来てくれた方には歓迎のご挨拶を申し上げるようになっている」

という部分にびっくりした。

「お噂はかねがね……」

と心の内で返しながら傾聴する。活発に活動されている様子が伝わってくる。窓の外は樹齢何年だろう、太い木々が茂るトトロの森で、木によって色合いの違う緑が美しい。

ごちそうの後はお庭の散策。クーラーを効かせた屋内で美しい牡丹が咲き誇っている。しかし一番印象に残っているのは、池に咲いていた黄色い睡蓮だ。美しかった。

由志園を出る時にバスの席を代わってもらい、友人とたくさんおしゃべりできた。

そして気づくと目の前に足立美術館が建っていた。

2時間あるから、たくさん絵を見られるかな？

というのは甘い幻想だった。他のバスに乗っていた友人とおしゃべりしながら人波に流され、ついお庭鑑賞に時間を費やしてしまった。整然と整えられたお庭は確かに美しい。でもそばに行って一本一本の木や草の葉を見られないのが残念だなあ……などと思いつつ、ハッと気づいて絵を見て回ることに専念する。



林義雄の「天使のおひるね」を楽しみに来たが、入り口近くにあったのでよかった。どうしてこんなにかわいい絵が描けるのか、天使もかわいいが、うさぎが何とも言えずいいなあ、わたしもこんな風にうさぎに守られて寝てみたいなあ……

後半はかけ足で回ったけれど、結局新館の半分と陶芸館は見られなかった。倉敷の大原美術館みたいに、1枚の券に館ごとにスタンプを押す形式だったらよかったのになあ。今日は本館分のスタンプを押してもらい、いつかわからないけれど次回は新館にスタンプを押す、という風に。未練を残しながら足立美術館を後にした。

実は出雲には隠れた超珍しい名所がある。実際土中に隠れていた。

それは、三瓶小豆原埋没林だ。1983年に埋没木が出現したが気づかれず、火山学者が気づいて県が発掘調査をしたのが1998年だという。

前回の旅行先を決める前に、他地区の活動を参考にしようと、「中国ろうきん友の会だより」を見ると、「三瓶小豆原埋没林に感動した」という報告（松江地区友の会・2021年7月号）が目についた。聞いたことのない名前だけどおもしろそう、とネットで調べると、なんと

4000年前の火山の爆発で当時の森が火山灰で埋められ、杉が直立したまま埋まっていたというもの。これはすごい！すぐ近藤事務局長に連絡して候補に加えてもらった。興奮冷めやらず夫に伝えると、あれよあれよという間に、見に行こうということになった。スマホのナビを頼りに山陰路に行く。ずっと家のない細道に行く。ほんとうにこの道でいいのか？でも、とにかく前に進んでみる。あっ、なんだかそれらしい建物が！

すばらしい……こんなの見たことない！ドキドキ……ドームの中を下へ下へと降りていくと、太い杉の木が天に向かって生えている。見上げる。まさに地球が作った不思議な光景だ。地球の鼓動を感じる。

けれど、興奮の去ったあと、壁が立ちふさがってくる。友の会の旅行は通常200人近い応募がある。豪華な昼食は友の会の売りだが、全員が集まって食べる食堂は、ここには無い。それどころか、小さな店も見えない。そして直径30mの地面を掘りこんだこの遺跡の中に何人が入れるか、というのが最大の難点だ。40人なら楽勝！50人、60人となると、ちょっと自由に動けないのではないか。う～ん、200人……と、ここであきらめてしまい、地学好きの友人を誘って、10人くらいでフィールドワークの会を計画しようかな？というところに落ちてしまった。

でも今回出雲に来て、人の作ったすばらしい作品を見て帰る道すがら、地球が作ったすばらしい作品を友の会のみなさんに紹介したい、という思いが再び頭をもたげてきた。

ああ、堂々たる山があって、山が作った不思議な杉の林があって、そして青く澄んだ海があって、出雲ってなんてすてきな所なんだろう。出雲には名所が多過ぎる。



松江地区友の会  
戸谷事務局長の挨拶



津山地区友の会  
土居会長の挨拶



由志園の庭園を見ながら  
豪華な会席料理！



足立美術館へ



## 事務局後記

当日は2024年度通常総会を兼ねていました。

車中総会ということで各バスの中で総会議案書をもとに担当役員が提案し、全議案承認をいただきました。

# 三次地区ろうきん友の会 しまなみ海道の旅

藤原 勇次

7月11日、木曜日、雨の切れ間を59名を乗せた2台のバスは、7時40分に三次駅前を出発した。三次、世羅間が途中土砂崩れのため通行止めとなり国道184号を世羅へと向かい、ほつほつと合歓の花咲く馬洗川に沿う長土手をバスは行く。昨夜まで降っていた雨が上がり心の明るむ旅立ちとなった。

## 雨のさり合歓の明るむ馬洗川を窓より見つつ旅人となる

やがて橋の向かいに吉舎の町並みが見える。吉舎の町の由来は、承久の乱で鎌倉方に敗れた後鳥羽上皇が、隠岐の島へ配流（島流し）される途中で宿泊され〈吉き舎り〉と述べられたことによる。京都と隠岐を結ぶ雅な伝説の町である。又、吉舎には中村憲吉の母方の伯父堀江昌が、日影館中学の事務長として執務をし歌人と

中村憲吉 歌人 東京帝国大学卒 明治22年1月25日-昭和9年5月5日 享年45歳 広島県三次市布野町上布野が生地 同地に「中村憲吉文芸記念館」がある
---

して歌集を出していた。憲吉が死の直前に尾道へ療養に行く途中、立ち寄って水を呑んだことが知られている。

## 白鷺の群れて夕を宿りたる枝に雨滴のしたたり止まず

吉舎から世羅にぬける途中、戸張川に白鷺の宿り木であろう、群れて止まっているのが右手に見える。世羅道の駅で小休憩の後しばらく走り、国道2号線に入ると、福山方面の上り車線で事故があったらしくしまなみ海道の入り口あたりまで渋滞していた。

しまなみ海道に入ると最初の橋が新尾道大橋である。橋から眼下に見る雨の切れ間に霧のかかった尾道の海と街は美しい。

## 大橋の上より見て過ぐ尾道の潮よぎりゆくフェリーの航線

5年ぶりに東京から帰った林美美子は、尾道の印象を次のように述べている。

海が見えた。海が見える。五年振りに見る、尾道の海はなつかしい。汽車が尾道の海にさしかかると、煤けた小さい町の屋根が提燈のやうに拡がって来る。

(放浪記)

多々羅大橋から瀬戸の島々を見ると、点在する島から霧が流れ白い船が遠ざかるともなく絵のように浮かび、雨上がりの島の緑は生き生きと眼に映った。この大橋のサイクリングロードには愛媛県との県境が引かれている。



### 来島の海峡わたり今治に大き造船のクレーンの動く

鏡のような瀬戸の海を新来島ドックの赤い大きなクレーンが動き、来島海峡は銀幕の霧で覆われていた。ドックのある辺りは、波止地区と呼ばれ奥深い入江のつづく地形でそこに大小の造船所が密集しているから、俗に造船長屋とも言われている。

バスは今治市街地に入りやがて今治城に到着した。築城の名手として知られた藤堂高虎が関ヶ原の戦功で愛媛を治めたと記されている。石垣や内堀は当時のままだという。天守から見る今治の遠浅の海と港は雨上がりの厚い雲の下に淡いひかりを放っていた。



今治城を後にしたバスは再び市街地を走り、今治湯の浦温泉の道の駅に湯の吹き上げているのを右に見て、休暇村瀬戸内東予へと向かう。

海岸に面した低い山をバスはゆるやかに上ると視界が開け、再び瀬戸の海を望む。ビールやワインを呑み、料理を美味



しくいただいた。とりわけ鯛のあらだきと刺身はうまかった。食事を終えて温泉の湯に浸かり休暇村を後にした。

バスは西条市に入るとすぐ左折し、国道195号線を走りタオルの美術館を過ぎて更に左折して、しまなみ海道に入り伯方の塩工場へと向かった。来島海峡の小さい2つの島にある白い灯台に眼がひかれる。大三島で高速を下りると右が瀬戸港、左が宮浦港と表示のある交差点を進み、突き当たりで左折し山を越えて海岸に出た所に工場と塩の販売所があった。バスから降りた一行は正面玄関で記念写真を撮り、売店から2階へ移動した。そこ

では伯方の塩の歴史と変遷を読み、現在の生産現場を見ながら1階にもどり、それぞれが売店で様々な塩の商品を買い求めた。商品の種類の多さに驚いた。

運ばれて伯方の潮にほどけゆく塩は帯のごと床を流るる

とほき海の塩田に採りし結晶の返すひかりをしばし見て立つ

運ばれて伯方に着いた塩の原産地は、遠くメキシコにあり世界遺産となっている清い海で、世界有数の鳥の生息地であり鯨の出産地でもあるという。それを想うと伯方の塩が、新しい時代の豊かな心をも届けてくれている気がする。



# 中国ろうきん友の会 広島西地区ニュース

2024年8月9日  
第13号  
発行責任者 大原 幹夫  
会員数190名

## 会長あいさつ



会長:大原 幹夫

会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
また、平素より「広島西地区ろうきん友の会」の活動にご参加を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年度は、コロナウイルス感染が落ち着き、計画通り諸活動が実施出来ました。  
しかし、感染防止の取り組みは継続されています。

今年は総会とセミナー（消費者被害にあわないために）を開催し、16名の参加をいただきました。

今年度から、友の会に力強いご支援をいただいている中国労働金庫広島西支店担当の交代が有りました。前任の方のご尽力に感謝し、心より御礼を申し上げます。  
新年度も安全を考慮し、企画、運営を進めて行きます。

今年度も皆様と顔を合わせ、楽しい活動が出来る事を念願しています。

こうした時こそ、英知を結集し豊かであるおいのある未来につながる活動を推進して行きましょう。

**みんなで笑顔（花）と健康（実）を創りましょう**

## 第11回総会

2024年6月11日（火）、中国ろうきん広島西支店会議室にて第11回総会が参加者16名にて開催されました。昨年度までは新型コロナウイルス感染防止のために役員のみで開催でしたが、今年度は5年ぶりに通常通りの開催となりました。2024年度の活動方針、予算、役員選出等、満場一致で承認されました。

### 【2024年度活動方針（抜粋）】

1. 会員拡大に向け、新規会員の加入促進を図ります。
2. 会員相互の親睦と交流の輪を拡大します。
3. 「ろうきん」の利用拡大を積極的に働きかけます

### 【2024年度役員体制】

会 長:大原 幹夫(再任)	副 会 長:住田 秀貴(再任)	事務局長:河原 俊英(再任)
幹 事:原田 佳恵(再任)	幹 事:高下 章(再任)	幹 事:山上 達朗(再任)
幹 事:水谷 智子(再任)	会計監査:葉田 直来(再任)	会計監査:平野 重男(再任)

**2024年度もよろしくお願  
い  
します!**



担当:石徳 浩一(新任)



## 「犯罪被害にあわないために」セミナーを開催しました

2024年6月11日（火）第11回總會終了後に、「犯罪被害にあわないために」セミナーを広島市役所市民安全推進課の講師の方にお越しいただき、参加者15名にて開催いたしました。

実際に身近で起こった犯罪の発生状況や特徴、被害にあわないための対策などについて講演いただきました。

質疑応答の時間では質問も多く有り、「非常にわかりやすかった」「特殊詐欺やSNSを悪用した新しい犯罪が増えているので勉強になった」など好評でした。



## 「認知症の基礎知識について」セミナーを開催します

テーマ：【認知症の基礎知識について】

日時：2024年10月1日（火）10:00～11:15

場所：中国労働金庫広島西支店5階会議室（広島市中区小網町7-13）

内容：認知症とは何か？認知症に関する心がけ、認知症施策の概要

特典：美味しいお弁当をお持ち帰りいただくよう準備しております。

申込方法：FAXか電話連絡ください。別紙「セミナー開催のご案内」をご覧ください。

## 今後の行事予定

【二葉の里歴史の散歩道】2024年11月16日（土）

昨年好評だった広島歴史のルーツ「二葉の里歴史の散歩道」散策を予定しています。

まだ通っていない道を散策する予定です。

【そば打ち体験】2月頃

こちらも昨年好評につき、豊平どんぐり村にて、そば打ち体験と昼食懇親会を予定しています。

# 光地区ろうきん友の会会報

2024年8月号

会長 市来 健之助

## 第27回（2024年度）光地区ろうきん友の会定期総会開催について

新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月8日から「5類感染症」移行後、二度目となる総会が、8月2日（金）10時より「ホテル松原屋」で開催（出席者は14名、委任状提出者が60名、合計74名）しました。

「労働金庫下松支店」小野支店長様の司会により、田村副会長の開会の挨拶に続き、議長には木村氏に就任いただきました。続いて市来会長並びに来賓の「下松地区ろうきん友の会」上崎会長の挨拶後に2023年度の活動報告、役員改選（案）…今年度は改選期ではありませんが、複数名の役員の体調不良による役員交代（改選）の審議の後に承認を頂きました。次に会計報告並びに監査報告の後に2024年度の活動計画（案）および会計予算（案）についても承認頂き、盛会のうちに終了いたしました。続いて小谷副会長の閉会の挨拶に続き、シンガーソングライター・毛利治郎さんのミニコンサートを開催しました。

### 2. 役員体制変更（案）および追認について

役員の任期は2年（光地区ろうきん友の会規約第10条）と定められています。

今年度は改選期ではありませんが、役員より体調不良等の申し出が複数あり、2023年度および2024年度の役員会において役員体制を変更しましたので、総会にて承認を受ける運びとなります。

役職名	2024年度役員	2023年度役員	備考
会長	市来 健之助	市来 健之助	
副会長	田村 省悟	田村 省悟	
副会長	小谷 敏博	玉井 俊彦	2024年1月の役員会より変更
事務局長	山下 雅敏	山下 雅敏	
幹事	木村 一好	木村 一好	
幹事	岡田 留美子	岡室 勝	2024年6月の役員会より変更
幹事		小谷 敏博	幹事から副会長へ変更
幹事	岩本 充	岩本 充	
幹事	末岡 恵治	末岡 恵治	
会計監査	宮本 邦明	前田 恒夫	2024年6月の役員会より変更



小野支店長



木村議長



上崎下松地区会長様



市来会長



宮本会計監査



山下事務局長



小谷副会長

# 毛利治郎ミニコンサート

## ～さあ、これからどう生きるか～

### 《プロフィール》

昭和30年生まれで69歳。岩国市玖珂町お住まいです。大学卒業後、地元金融機関に就職され28年間勤務されましたが、51歳の時「悔いのない人生を探そう」と突然の脱サラをされ、「音楽一本」の暮らしを始められました。

コロナ前は年間100本を超えるライブや講演を行っておられました。令和3年に奥様がくも膜下出血で倒れた事で音楽活動を辞められ、奥様とふたりボッチのリハビリを続けられた後に、令和5年高齢者対象の「ぜんざいサロン」、令和6年認知症カフェ「笑顔のじかん」を開設され、昨年11月には音楽活動も再開して現在に至っておられます。東日本大震災では9回、熊本地震では3回の被災地災害ボランティア活動を行われておられます。 <https://www.facebook.com/jiro.mouri/>

### □コンサートで歌われた曲名□

- 1 母の詩
- 2 父の死
- 3 草木塔の詩
- 4 我は海の子
- 5 えんがわ
- 6 遙かなる君に
- 7 さあ一歩！～道程～
- 8 ラストワード

### □ご本人の想い□

#### 【さあ、これからどう生きるか】

今私に課せられたテーマは「さあ、これからどう生きるか」だと思っています。

あと半年ほどで古希になりますが、自分の人生の終盤をどのように生きるかを自分なりに決めたいと思っています。

色んな生き方がありますので、他人の事をとやかく言う資格はもちろんありません。

「これまで通りで行くしかない」「なるようになる」「何か決めてもその通りに行かないのが人生じゃ」等々そうかもしれませんが、私は自分の人生を自分が決めてそうなるように努力してゆくタイプなのです。

年齢的にも体力的にも古希は一つの節目かもしれません。改めて「鳥の目」と「虫の目」で自分の人生を見つめてみたいと思うのです。

「鳥の目」、目の前の事にとらわれず、身近な欲望や価値観にとらわれず、俯瞰的に自分の現実を見直し

お付き合い等を私の人生全体を見つめながら整理してみたいと思います。

「虫の目」、鳥の目で大まかに決めた考え方で導き出した一つ一つの事を細かいところまでしっかり見つめ何をどうしてゆくかやり方や目標を決めて答えを出していきたいと思っています。

遠くから全体を見る「鳥の目」と近くから細かく見る「虫の目」をバランスよく身に付けたいと思います。

「遠くばかり見て歩くと足元の石につまずき、近くばかり見て歩くと道に迷う」

そんな事がないように気を付けたいです。

### □編集人の感想□

しみりと心に染み入るような詩（歌）でした。特に、「母の詩」「父の死」と岩手県の大槌町にある「風の電話」をモチーフにされた「遙かなる君に」のなかの「今は写真の中にある 君との暮らしが この丘で目を閉じれば 鮮やかに蘇る

うろうろ・・・ うろうろ・・・」などの一節が素晴らしかったです。

さあ一歩！踏み出す勇気が 大事だという毛利さんのメッセージが伝わるとともに、さらに「ラストワード」で「もし僕が生まれ変わっても また君と出会いたい 僕はたぶん 人生の最後を この里で迎えるだろう 君に“ありがとう” という一節

がとても印象深かったです。



編集責任者：事務局長 山下雅敏

<https://rokin-tomonokai.jp/>



# 東広島竹原地区友の会報告

## 第3回役員会開催 クリーンボランティア、日帰り旅行詳細決定

会長 岩本 喜寿

東広島竹原地区友の会は、8月23日（金）に第3回役員会を開催しました。

報告事項では、① 第2回役員会（6/21）以降の行事等 ② 友の会行事の妨げとなる感染症等の状況（i.新型コロナ ii.手足口病 iii.咽頭結膜熱 iv.溶連菌） ③ 24年度通常総会の確定収支 ④ 第2回役員会で承認したクリーンボランティア（竹原）の具体的な開催要領について確認をしました。

最初の審議事項として、これまでのイベントに比べスタッフ数を必要とするクリーンボランティアの役割分担について協議し、9月26日の開催に備えることとしました。

- ① 竹原市役所担当部署で火ばさみの受け取り
- ② 乗り合いで現地に集合する人の送り迎え
- ③ 国道185号線から現地への案内誘導
- ④ 国道185号線から誘導された車の駐車場への案内
- ⑤ 受付（名簿に基づく受付、名札、ゴミ袋、手袋、火ばさみの手交）
- ⑥ ゴミ袋の回収、計量
- ⑦ 受付（終了後の名札、火ばさみの回収、弁当代、飲料の支給）
- ⑧ 竹原市担当部署への火ばさみの返却、公用ゴミ証明書類の受け取り
- ⑨ 広島中央エコパーク（東広島市西条町）に回収ゴミを搬入

続いて、10月下旬を中心に実施することとしていた日帰り旅行【島根県奥出雲町】について、開催日（10/31）、行程（櫻井家住宅、亀嵩温泉・玉峰山荘、絲原家、奥出雲たたらと刀剣館、奥出雲おろちループなど）、参加費、友の会持ち出し予算などを審議し承認しました。今後は、9月半ばの会員向け案内に傾注します。

### おすすめのポイント

- ・ ツアー実費一人当り **13,346円**（30名参加の場合 **バス代7,736円**、**亀嵩温泉・玉峰山荘の昼食代2,600円**、**拝観入場料2,110円**、**旅行取扱料金900円**）を **ナント!** 参加費 **8,000円**で満喫できるろうきん友の会ならではの**おトクな日帰り旅行プラン!!**      **ルンルン♡**
- ・ 頻尿症の事務局が鬼になって確保する**安心感イッパイのトイレプラン**に加え、**ナント!** **今回は道中を退屈にさせないガイドさん付き!!**      **ランラン♡**



2024年度 新規加入申込書件数

2024年8月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	38	松江	9	岡山	7	広島	20	山口	11
倉吉	22	隠岐	0	岡山東	14	広島南	0	柳井	9
米子	23	安来	15	備前	0	三次	8	岩国	2
		出雲	15	玉野	12	庄原	3	下松	3
		大田	7	岡山西	10	広島東	10	光	4
		浜田	10	倉敷	13	大竹	11	徳山	19
		江津	1	柵原	1	呉	25	防府	6
		益田	4	津山	41	三原	9	宇部	11
		雲南	4	備中	8	因島	5	美祢	1
				児島	1	尾道	10	小野田	3
				水島	7	福山	14	下関	15
						府中	19	長門	3
						広島西	10	萩	10
						東広島竹原	29		
						鋼管町	13		
県合計	83	県合計	65	県合計	114	県合計	186	県合計	97
							51地区 総合計		545

2024年度 友の会だより投稿件数

2024年8月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)		
鳥取	2	松江	11	岡山		広島	2	山口		
倉吉	4	隠岐	2	岡山東		広島南	1	柳井	1	
米子	2	安来	1	備前	1	三次	1	岩国		
		出雲	1	玉野		庄原	1	下松	3	
		大田	3	岡山西	1	広島東		光	3	
		浜田	1	倉敷	2	大竹	1	徳山		
		江津	2	柵原		呉		防府		
		益田	1	津山	1	三原	2	宇部		
		雲南	1	備中	1	因島	2	美祢		
				児島		尾道		小野田		
				水島	1	福山	5	下関	1	
						府中		長門		
						広島西	2	萩	1	
						東広島竹原	3			
						鋼管町				
県合計	8	県合計	23	県合計	7	県合計	20	県合計	9	
									51地区 総合計	67

## 事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. お名前・ご住所・連絡先電話番号の変更があった場合、「届出事項変更届」をお取引のある中国ろうきん窓口にご提出ください。  
用紙につきましては、下記の「中国ろうきん友の会」ホームページの「各種様式」から「中国ろうきん友の会届出事項変更届」（正会員）をダウンロードしていただくか、中国ろうきん窓口にもご用意しております。
3. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。  
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
4. 友の会だよりを役員会等で回覧いただき、各地区の活動の参考にしてください。
5. 今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。

## 事務局からのお知らせ

各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会のホームページアドレス

<https://rokin-tomonokai.jp>



※ 総会終了後、議案書を事務局までお送りくださいますようお願い申し上げます。

★ 発行 ★  
中国ろうきん友の会  
〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-17 ワークピア広島 5F  
TEL : 082-261-6420 FAX : 082-261-0461  
Mail : c.rokin-tomonokai@codacoda.ocn.ne.jp